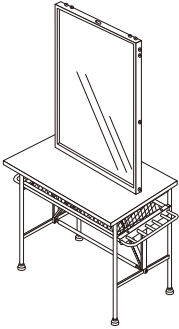


DES15-JLF02

アイアンドレッサー ローガン〔両面〕

組立・取扱説明書





この度はマテリアアインドレッサーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この組立・取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解のうえ、正しく組立、使用してください。

お読みいただいたあとは、大切に保管してください。

パーティクルボード・アイアン・MDF / MADE IN CHINA

2026.08.26

❗ 初期不良商品の交換について

商品の初期不良に伴う交換を承っております。

商品到着後、**必ず5日以内に** 開梱し部品確認をしてください。

万が一初期不良があった場合は5日以内に交換・返品のご連絡をお願い致します。

弊社へのご連絡後に商品をご返送ください。なお、交換は該当商品の在庫がある場合に限りさせていただきます。在庫切れ等により交換がお受けできない場合には、ご返金にて対応させていただきます。

※不良品、誤配送による返品・交換の場合は、弊社にて送料を負担させていただきます。

❗ 一部部品が初期不良の場合

不良部品の交換にて対応させていただきます。返品対応はできません。

❗ 以下の場合は交換対応することができません。

- ◎イメージ違い等お客様のご都合による返品・交換希望の場合。
 - ◎未開封商品で、商品到着後5日以内に返品・交換のご連絡をいただいていない場合。
 - ◎お客様のお手元に配送され、**配送後5日以上**経過している場合。
 - ◎購入頂いた商品が SALE 対象商品等の特別販売商品や返品・交換不可商品の場合。
 - ◎商品を開封し利用された場合。
 - ◎**開封し商品を組立てた場合。**
 - ◎お客様のもとで傷、汚れなどの破損や不具合が生じた場合。
 - ◎お客様のご都合による、故意・過失・改造加工を施した場合。
 - ◎商品箱を紛失された場合。
- ※その他、上記に該当しない返品・交換内容につきましても、弊社にて不当と判断した場合はお受けでない事がございます。あらかじめご了承ください。

IRON DRESSER LOGAN 品番 DES15 - JLF02

⚠ 注 意

取付の前に必ずお読みください

取付の前に

- 初期不良の場合のみ返品・交換させていただきます。お問合せください。
- 取付前に商品の異常がないか十分に確認してください。取付後の不具合、破損、事故に関して弊社では一切責任を負いかねます。ご了承ください。

取扱について

- 商品により風合いが多少異なります。



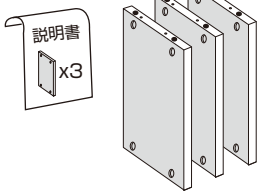
組立配送サービスは**開梱・組立・梱包材**の回収までとなります。



必ずお二人以上で作業をおこなってください。



インパクトドライバーは使用しないで下さい。



部品が揃っていることをご確認ください。

⚠

1 ヵ月に 1 ～ 2 回ほど定期的にメンテナンスをしてください。使用状況によりビスやパーツがゆるんでいる可能性があります。

安全に末永くご使用いただくためのご注意(必ずお守りください)

⚠ 注 意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、傷害を負う可能性や、物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

⚠ 運送事故について

- 荷物が到着次第、速やかに開封していただき商品の確認をしてください。運送事故が原因で破損が生じる場合があるため、必ず開封確認をしてください。
- 万が一、破損を確認された場合は、損傷状態を確認のうえ、運送会社まで連絡してください。ご返送時に、梱包材も必要となりますので大切に保管してください。
- 到着から5日以上の経過、梱包材を破棄された場合は配送事故の対応が不可能となります。
- 上記以外の初期不良の場合のみ返品・交換させていただきます。

⚠ 組立上のご注意

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく組立てください。組立が不完全の場合、転倒事故や破損の原因となり危険です。 ※付属部品は予備として多めに含まれています。
- 生産の時期により同じ商品であっても仕様が異なる場合があります。必ず **商品に同梱されている説明書を参照のうえ、お組立ください。**

⚠ 設置上のご注意

- 水平で安定した場所を選んで設置してください。床が傾斜の場所や凹凸のある床面や不安定な場所で使用すると、転倒や事故の原因となり危険です。
- 高温多湿の環境や、水・湿気が直接かかる場所での長期使用は、鏡裏面の金属膜が腐食し、白化、緑、黒いシミが生じる原因となります。
- 結露が生じた場合は、放置せず柔らかい乾いた布で速やかに拭き取ってください。

⚠ 末永くご使用いただくために

- 金具がゆるんだまま使用すると、変形、破損及び転倒の原因となり大変危険です。定期的に金具がゆるんでいないか点検し、ゆるみのある力所はしっかりと締め直してください。
- 製品をぬらしたままにしたり、製品の上にぬれた布などを放置しないでください。しみや変色、サビなどの破損の原因となります。ぬれた場合は水分が残らないようにすぐに拭き取ってください。

⚠ お手入れについて

- 固くしぼった布で拭いてください。汚れがひどいときは中性洗剤を薄めて拭き取り、あとで洗剤が残らないよう、固くしぼった布できれいに拭き取ってください。水分が残らないようにしてください。
- アルコールやシンナー系の溶剤は表面をいためる原因となります。絶対に使用しないでください。
- お手入れは固く絞った柔らかい布で行い、研磨剤入り洗剤・硬いスポンジ・薬品の使用は避けてください。

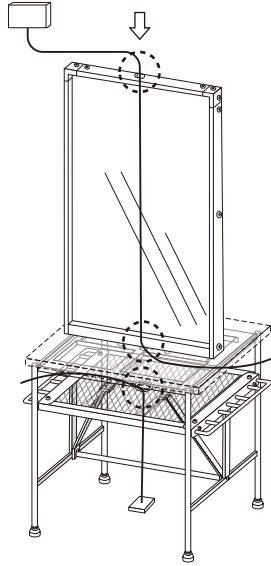
⚠ 免責事項

- 天災、第三者の行為、その他事故、お客様の故意または過失、誤用、その他弊社想定外の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品及び製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らず生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。

製品についてのお問い合わせは

株式会社 mateli (マテリ) TEL 0120-83-8720 FAX 06-6568-8721 E-mail contact@mateli.jp HP www.mateli.jp 〒556-0020 大阪府大阪市浪速区立葉1-2-4 受付 10：00～17：00 定休日/土日（祝日は営業）※冬季・夏季休業・GWは除く

配線経路図



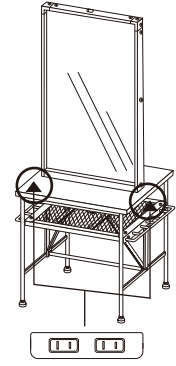
コードを隠せる配線孔

必要に応じて、天面からアイアン棚まで貫通した配線口に、床や天井からコードを収めることが可能です。



この際、必ず工事業者に配線口内側の絶縁処理を依頼してください。
※コードが摩擦して火災などの原因となります。

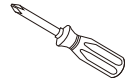
コンセントプラグの取付（別売）



1. コンセントプラグを天板の下にあて、下穴から天板にペンでマーキングする。

2. キリなどで下穴を開け、お手持ちのビス2本をドライバーで取付ける。

お客様準備



プラスドライバー



ビス ×2

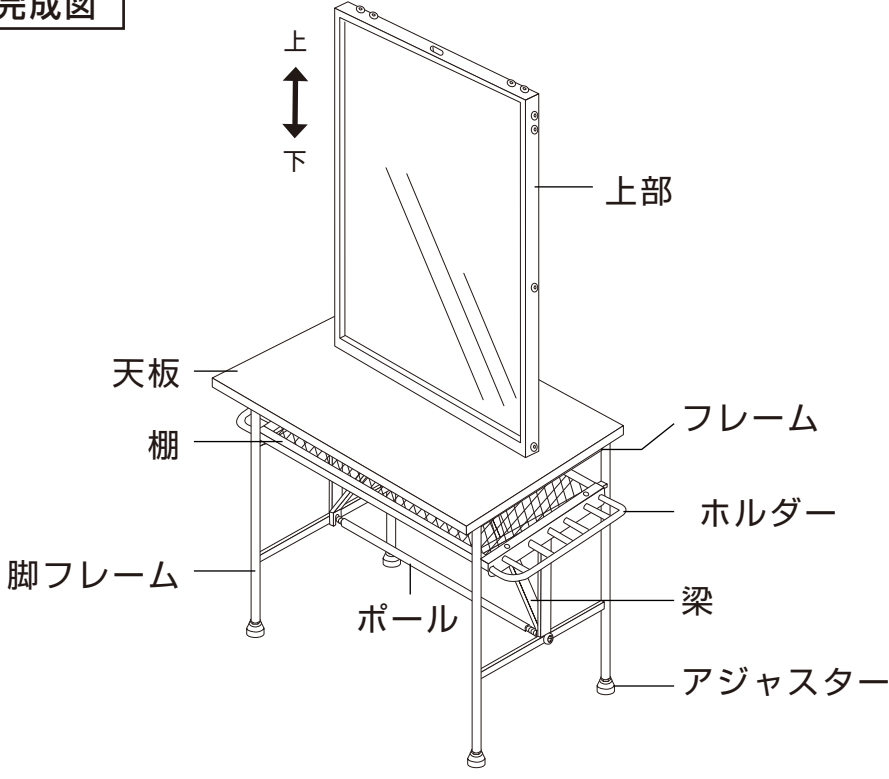
M4（全長10～15mm程度）のビスの使用をおすすめします。
※ビスが長すぎるとひび割れ破損などの原因となります。



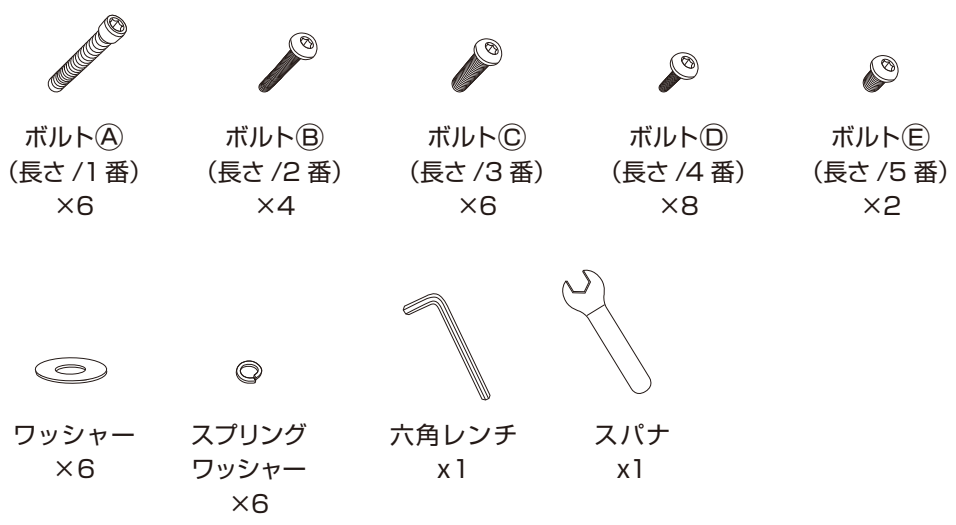
【シンプルタイプ】コンセントプラグの販売を承っています。ご購入希望の際は、HPをご覧ください。
※コンセント使用容量 2口合計 1500W まで（ドライヤー1台：約1200W 2台同時に使用しないでください。）

完成図・本体部品名称

完成図



本体部品名称



※一部付属品は予備として多めに含まれております。
※工具は修理やメンテナンスなどの際、必要ですので、廃棄せずに保管してください。

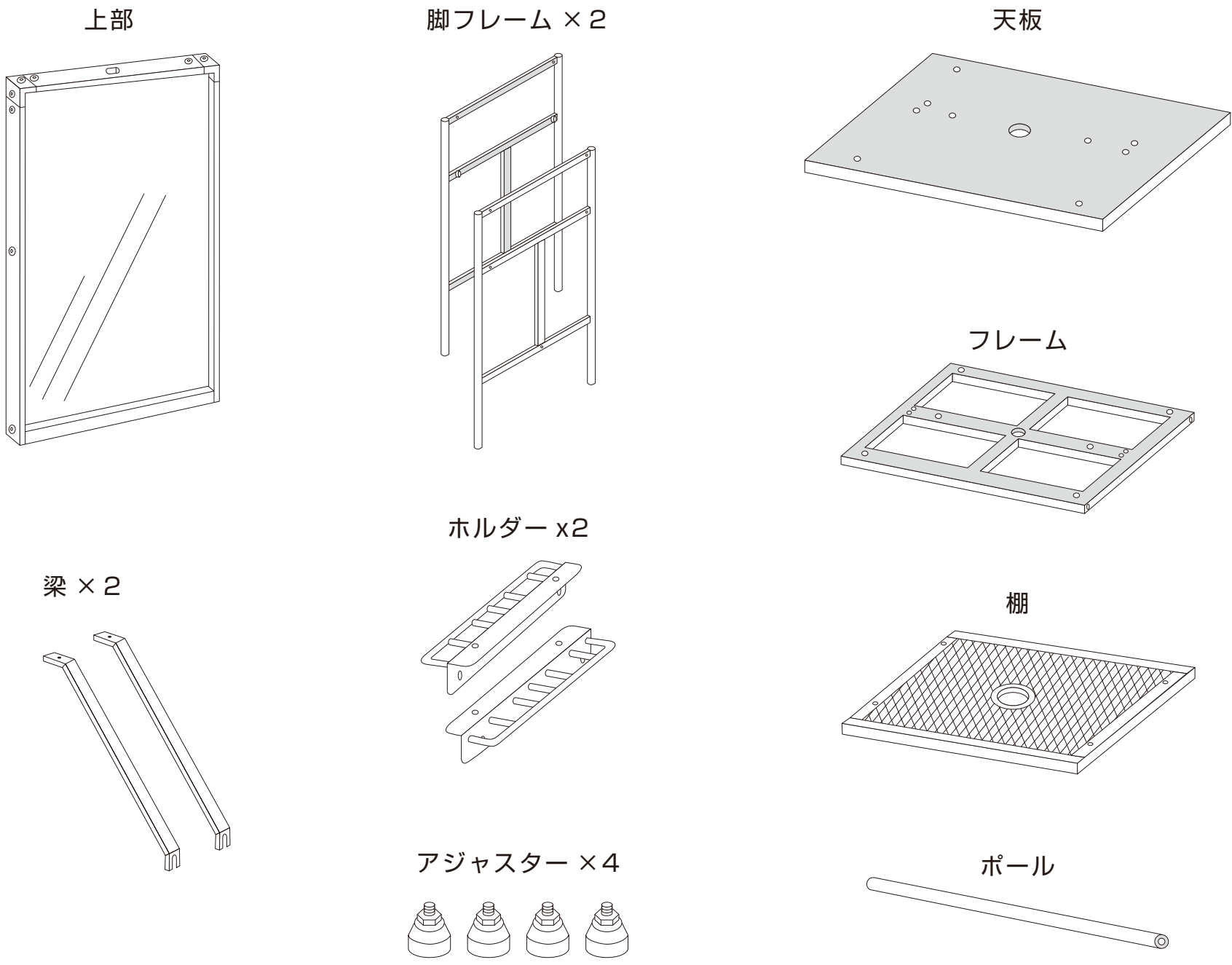
お客様準備	滑り止めのついた手袋	製品には先の尖った箇所や、鋭利なパーツなどが含まれている場合があります。思わぬ事故を未然に防ぐためにも、必ず軍手や手袋などを着用してください。
-------	------------	---

必ず 完成図 ・ パーツ構成図 ・ 組立工程図 を一通り確認したうえで、イラストを参考にしながら組立はじめてください。

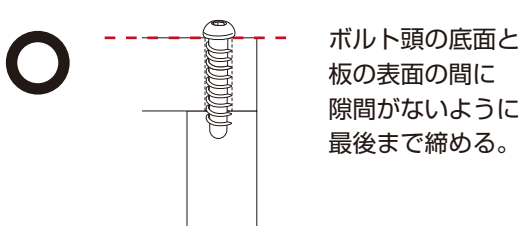
※この商品は 2 梱包で 1 セットです。

パーツ構成図

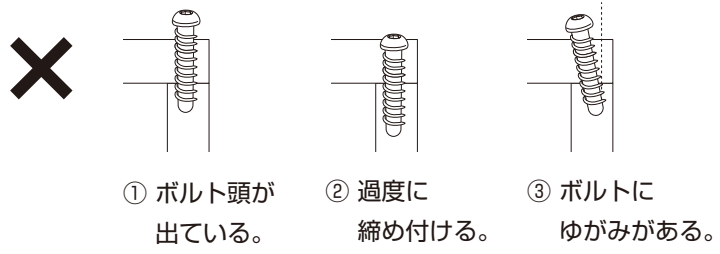
□ 天面 ■ 底 / 内面



ボルトの正しい取付け方

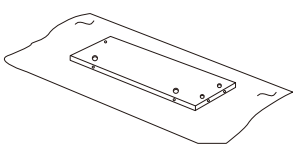


ボルトの間違った取付け方

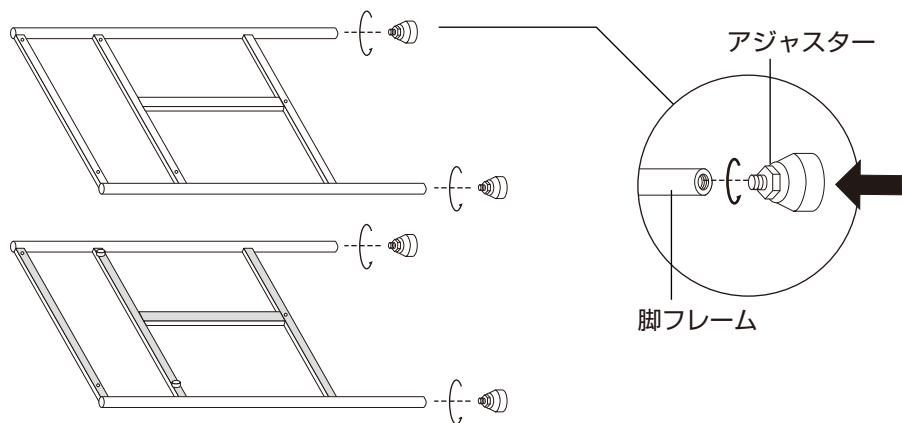


布等を敷く

床を傷つけないように
柔らかい布や段ボール等を
敷いて作業する事をお奨めします。



1 アジャスターと脚フレームの取付



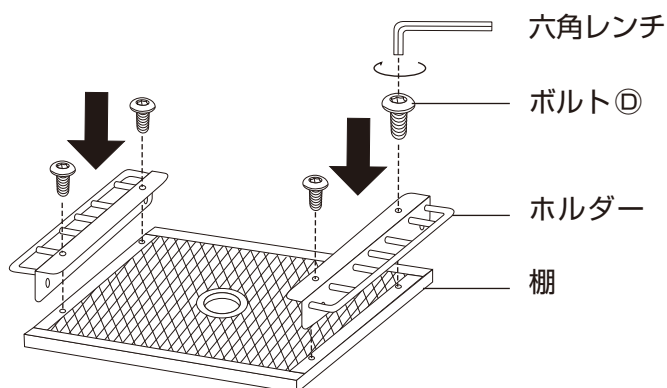
脚フレームにアジャスターを4カ所固定してください。

2 ホルダーと棚の取付

使用ボルト



ボルト①×4



ホルダーと棚を組み合わせる。
六角レンチを使い、ボルト①を4カ所取付ける。

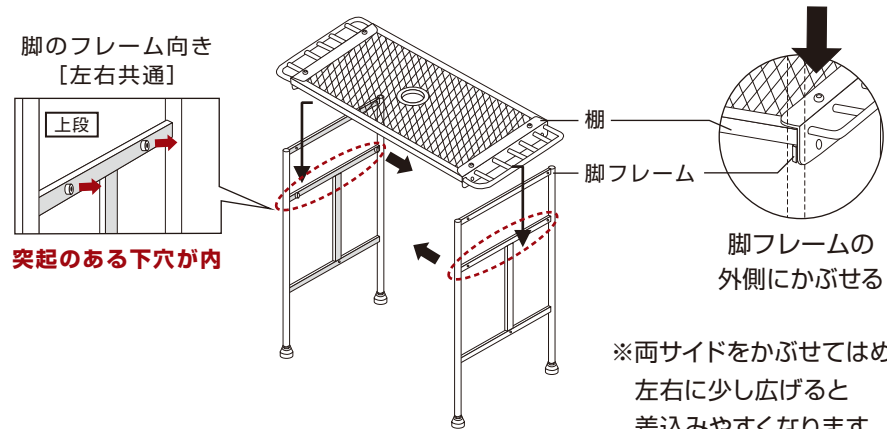
! 組立途中のボルトは必ず仮締め状態で軽く締めてください。
途中でしっかりと締めて固定しまうと、ゆがみの原因や、商品の破損につながるおそれがあります。

3 棚と脚フレームの取付①

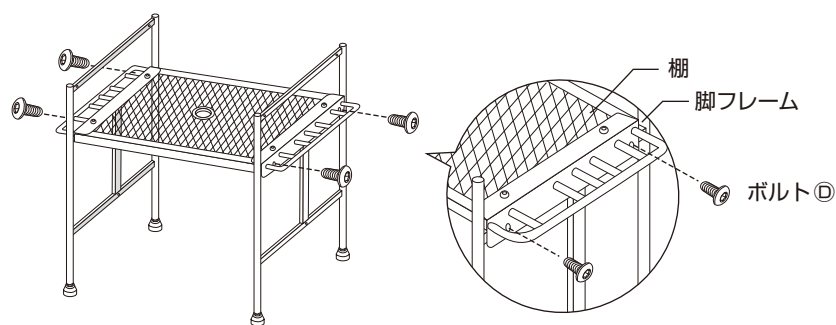
使用ボルト



ボルト②×4



1. 脚フレームの内側が内に向いているように置き、
棚の両サイドの羽を脚フレーム中段にかぶせてください。
※表面に傷が付かないように注意してください



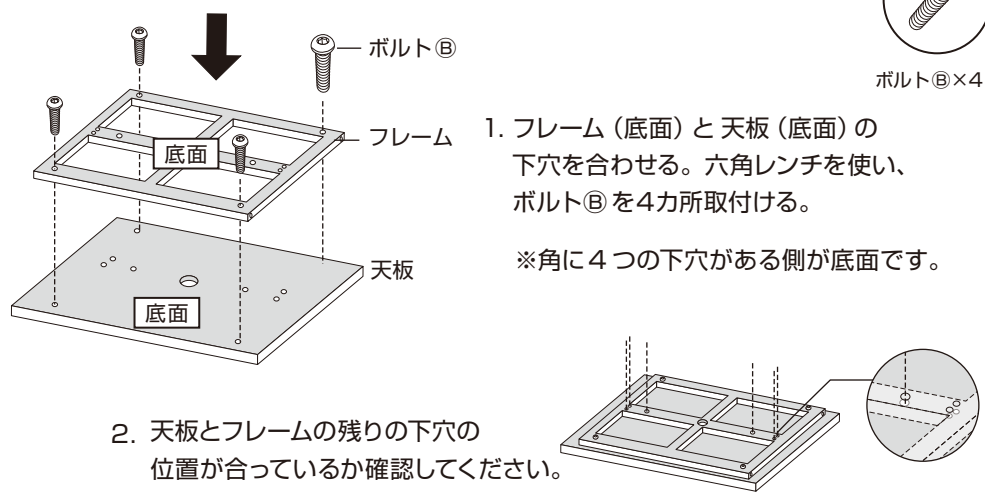
2. 脚フレームの下穴と棚の下穴を合わせる。
六角レンチを使い、ボルト②を4カ所取付ける。

4 天板とフレームの取付

使用ボルト



ボルト③×4



1. フレーム（底面）と天板（底面）の
下穴を合わせる。六角レンチを使い、
ボルト③を4カ所取付ける。
※角に4つの下穴がある側が底面です。

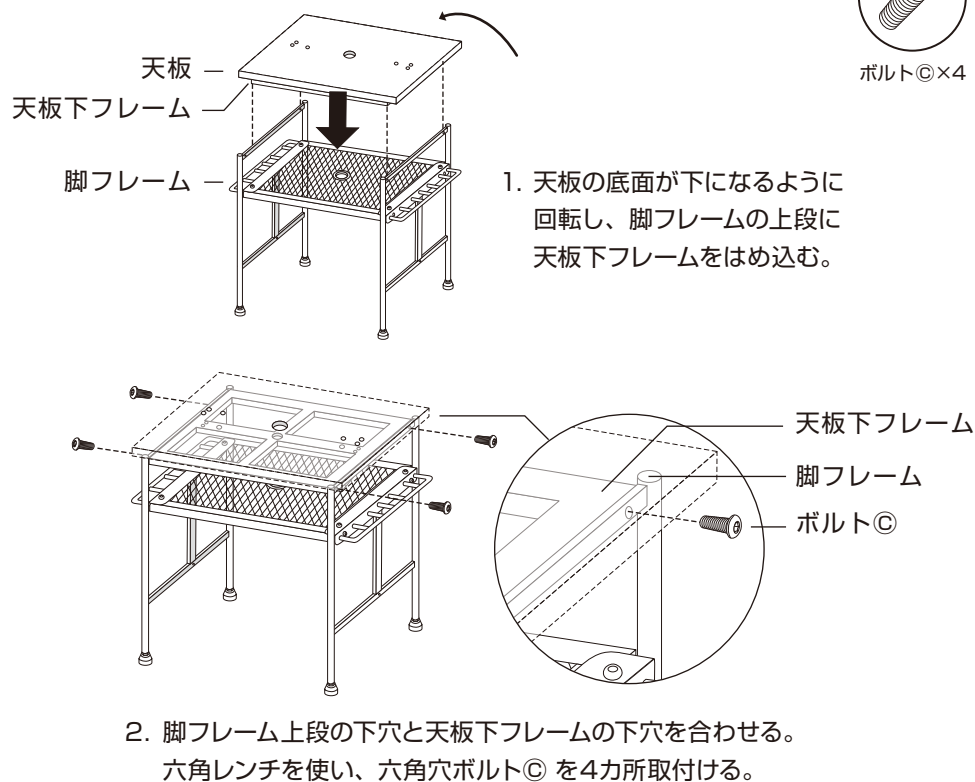
2. 天板とフレームの残りの下穴の
位置が合っているか確認してください。

5 天板と脚フレームの取付

使用ボルト



ボルト④×4



1. 天板の底面が下になるように
回転し、脚フレームの上段に
天板下フレームをはめ込む。

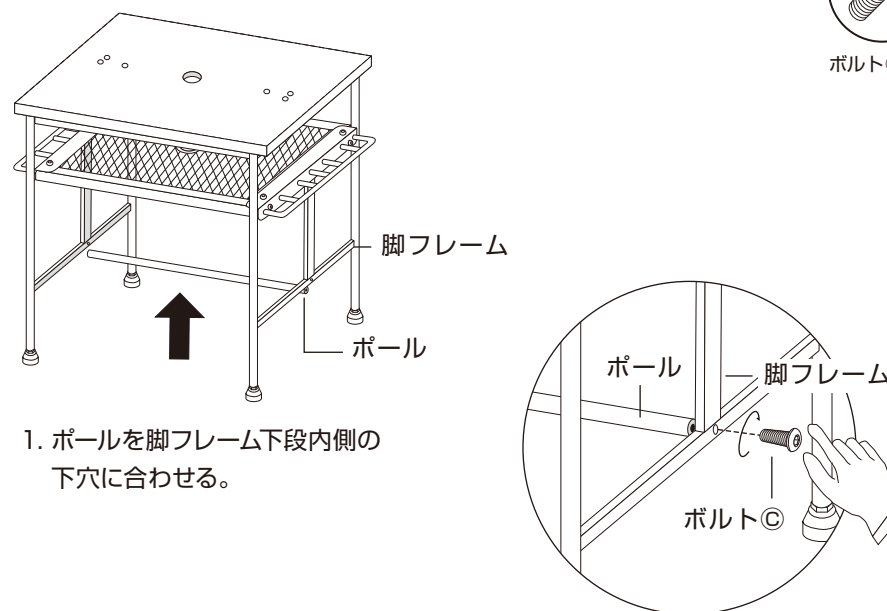
2. 脚フレーム上段の下穴と天板下フレームの下穴を合わせる。
六角レンチを使い、六角穴ボルト④を4カ所取付ける。

6 ポールの取付

使用ボルト

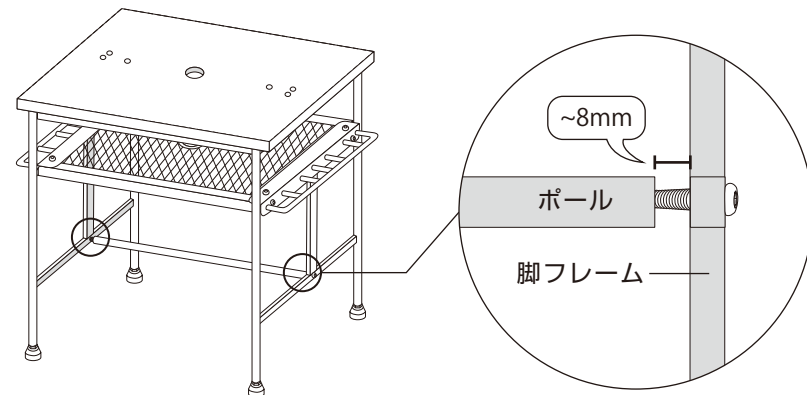


ボルト⑤×2



1. ポールを脚フレーム下段内側の
下穴に合わせる。

2. 脚フレーム外側から、ポールにボルト⑤
(1本目)をはめ込み、手で3回程度回す。
ポールの反対側にボルト⑤(2本目)
を同様にはめ込む。



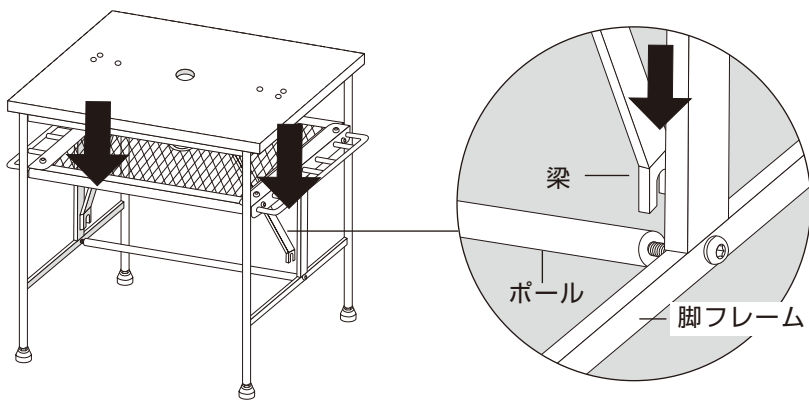
3. ボルトのネジ部分に梁を差し込むため、
8mm程度の隙間を空ける。

7 梁の取付

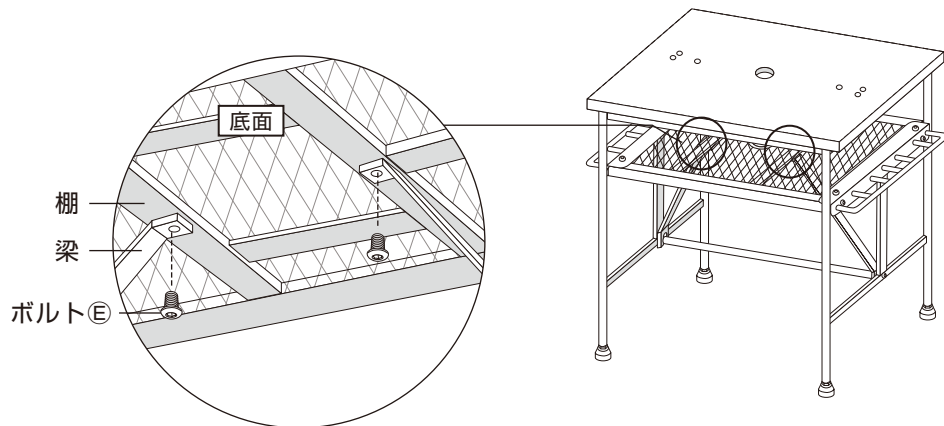
使用ボルト



ボルトE×2



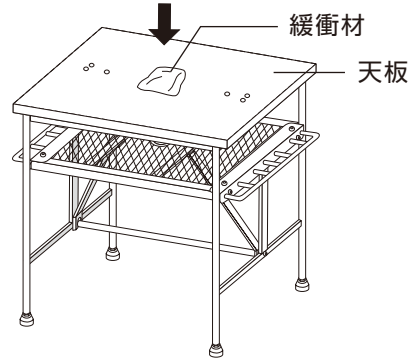
1. 梁の凹み部分をポールと脚フレーム間のボルト上からそれぞれ両サイドに、はめ込む。



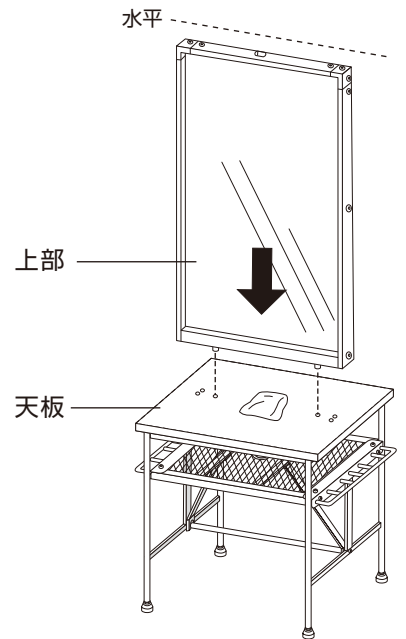
2. 下から棚の下穴と梁の下穴を合わせる。
六角レンチを使い、ボルトEを2カ所取付ける。

8 上部の取付①

お二人以上の作業



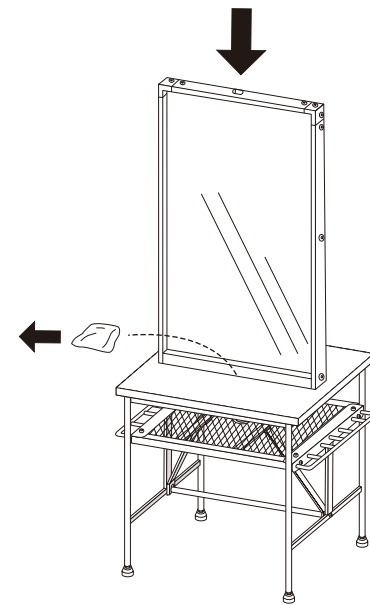
1. 天板の真ん中に緩衝材 (タオルや梱包材等) を置く。



2. 上部の突起位置を天板の下穴に合わせる。
天板に傷がつかないように
水平を保ちながら慎重に差込む。

⚠ ミラー・天板注意！！

❗ 必ず2人以上で作業してください。



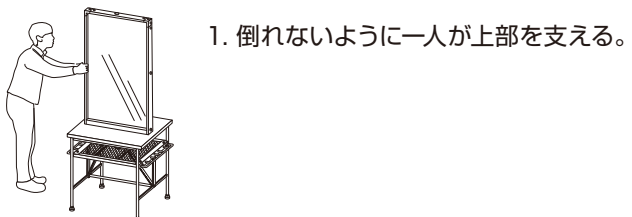
3. 倒れないように上台を少し浮かせながら
緩衝材を抜き取る。上部を最後まで差込む。

9 上部の取付②

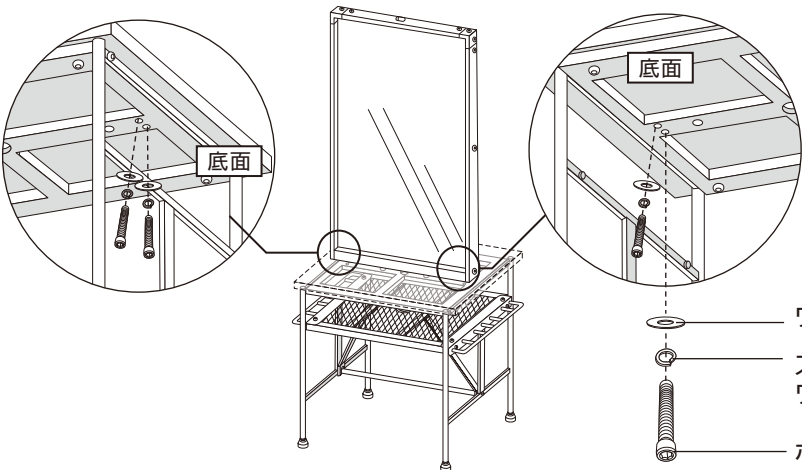
使用ボルト



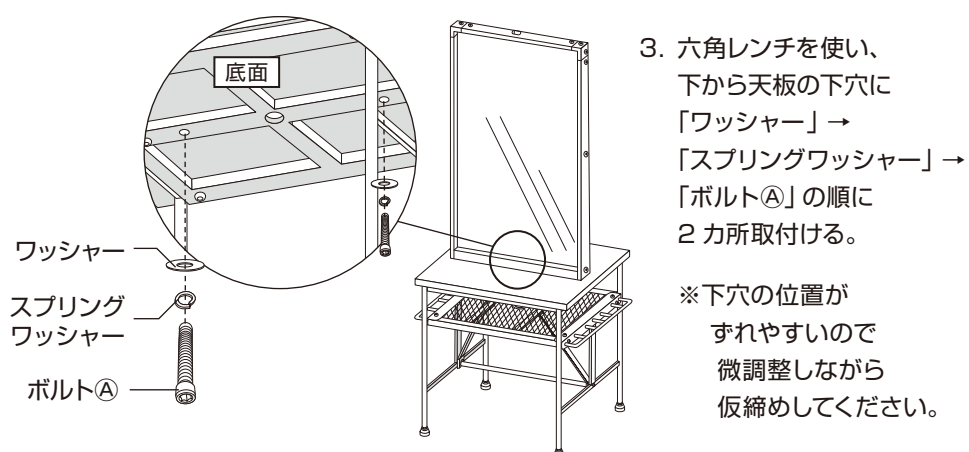
ボルトA×6



1. 倒れないように一人が上部を支える。



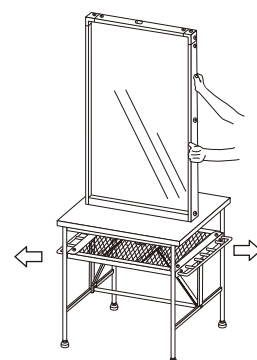
2. もう一人が六角レンチを使い、下から天板下フレームの下穴に
「ワッシャー」→「スプリングワッシャー」→「ボルトA」の順に4カ所取付ける。



3. 六角レンチを使い、
下から天板の下穴に
「ワッシャー」→
「スプリングワッシャー」→
「ボルトA」の順に
2カ所取付ける。

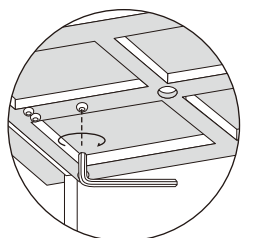
※下穴の位置が
ずれやすいので
微調整しながら
仮締めしてください。

10 本体のゆがみの確認とボルト固定



1. 前後左右に動かして、
本体に傾きがないか確認する。

※締込みがゆるい場合や、
ゆがみがある状態で使用すると、
破損するおそれがあります。



2. ボルトのゆるみがある力所を
すべて本締める。

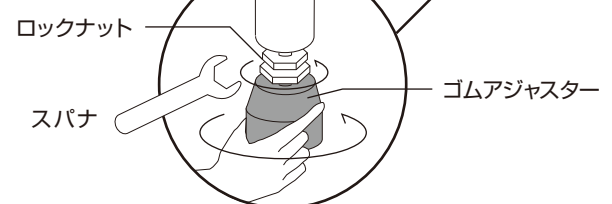
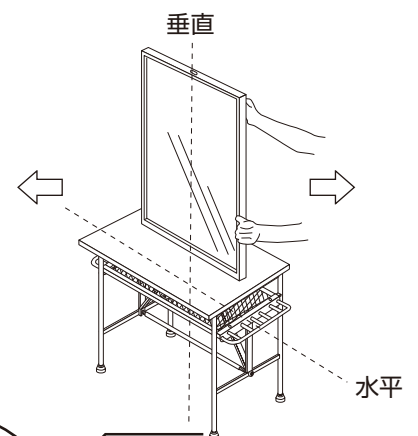
アジャスターの調整

安全のため必ずおこなってください

アジャスターは安定した状態で、
床の凸凹に合わせて手で調整してください。

「ゴムの部分を手で調整」→
「上のナットを付属のスパナで締める」

上記の順番で付属のスパナを使い、
4脚ともロックナットを固定してください。



1 ヶ月に 1 ～ 2 回ほど定期的にメンテナンスをしてください。
使用状況によりビスやパーツがゆるんでいる可能性があります。